

平成22年度 赤穂高等学校(全日制) 学校評価

学校教育目標	重点目標（中・長期的目標）
憲法及び教育基本法の精神に基づき、特に次の事項に留意して教育実践に当たる。 1. 生徒の自主性を高め、個性を伸ばし、社会性を養い、実践力のある社会人の育成に努める。 2. 社会および自然に関する科学的思考力を高め、人文領域への関心を深めさせることで総合的学力の涵養をはかる。 3. 体育及び芸術教育を通して、情操教育を尊重し、心身の調和的発達を期する。 4. 課程・学校の性格を明確にし、相互の協力をはかるなかで、地域に根ざし、特色の発揮に努める。	1. 自ら学ぶ学習習慣の確立をめざし、自己の進路実現のできる確かな学力を身につけさせる。 2. 社会の形成者として必要な規範意識の向上をはかり、基本的な生活習慣の確立と自律的な行動のできる力を養成する。 3. 地域に根ざし、開かれた学校づくりを推進し、普通科・商業科の特色を発揮できるよう努力する。
	今年度目標
	(1)個々の生徒の進路実現をめざし、学力の伸長をはかる。
	(2)基本的な生活習慣の確立をはかり、様々な活動に積極的に参加する自主性を伸ばす。
	(3)より開かれた学校をめざし、家庭・地域との連携を強めその実現をはかる。

領域	対象	評価項目	評価の観点
教育活動	教育課程	本校の教育課題をさらに改善するため、現行教育課程の点検を進めるとともに、新学習指導要領による教育課程について研究と編成を進める。	①現行教育課程の点検・改定ができたか。 ②新学習指導要領による教育課程の研究・編成を進めることができたか。
	進路指導	(1)社会情勢の変化に対応した、適切な進路指導を行う。 (2)生徒の希望進路実現のため、あらゆる場面で進路指導を行う。	(1)一人ひとりの生徒が望む進路の実現ができたか。 (2)路関係の行事を通して、進路意識の高揚が図れたか。
	学習指導	(1)「総合的な学習の時間」の計画立案および運営の取りまとめをおこなう。 (2)次年度講座選択の調整をおこなう。 (3)授業評価についての研究をおこなう	(1)年間行事予定との整合性を確保しながら、「総合的な学習の時間」において効果的な学習活動を実践することができたか。 (2)生徒の進路希望に見合った適正な講座編成ができたか。 (3)魅力ある授業づくりに向けた取り組みができたか。
	人権平和教育	人権平和教育の推進により、人権に対する意識を高め、平和な社会の実現を目指す生徒の育成を図る。	(1)人権平和教育について、生徒・教職員への啓発ができたか。 (2)内容は適切であったか。 (3)各学年・係等との連携が図れたか。
	図書	(1)楽しく、豊かな読書体験ができるような環境を整える。(2)教科・特別活動等と連携して主体的な学習の援助を行う。	読書週間・全校読書会・図書館企画の準備や働きかけはできたか。
	視聴覚	(1)視聴覚教育が充実するための環境を整える。 (2)メディアリテラシー教育の推進を図る。	(1)①芸術鑑賞を実施し生徒の満足感を得たか。 ②視聴覚機器の修理・更新を図り、教育内容の改善充実に貢献したか。 (2)教科・特別活動においてメディアリテラシー教育を推進できたか。
	生徒指導	(1)社会から信頼される基本的な生活習慣の確立を図る。 (2)公共心の育成をはかる。 (3)安全で安心できる学校生活を推進する。	(1)無断の遅刻・早退・欠課をなくせたか。 (2)頭髮・服装など身なりを質素にし、きまりをまもることへの適切な指導ができたか。 (3)交通法規を遵守し、安全に通学する指導ができたか。
	教育相談	(1)心の問題を抱える生徒への対応を行う。 (2)学年会との連携を密にとり、生徒の状況把握をする。 (3)関係職員や保護者への支援体制を作る。	(1)①問題を抱えている生徒に対して適切な支援・対応ができたか。 ②必要に応じた職員研修ができたか。 (2)生徒の状況把握がしっかりできたか。 (3)スクールカウンセラーをはじめ、外部機関との連携がとれたか。また、校内でのチーム支援ができたか。
	生徒会	(1)自治活動を通じて市民性の育成を図る。 (2)クラブ活動に積極的に取り組めるようにする。 (3)生徒会と地域との連携を図る。	(1)生徒会活動に生徒が積極的に参加できたか。 (2)クラブ活動への加入率はどうかであったか。 (3)保護者や地域住民との交流ができたか。
	美化	校舎内外の環境美化を整え、活動しやすい環境づくりをしていく。	活動しやすい環境づくりのために清掃・ゴミ分別、ゴミ回収の周知徹底ができたか。
	保健	(1)健康教育の充実。 (2)生徒一人一人の健康状態の把握と保健管理。	(1)健康維持増進のための健康教育が適切に行われたか。 (2)健康診断と事後指導は適切に行われたか。

学校運営	教務	本校教育活動の円滑な運営。	<ul style="list-style-type: none"> 各種行事の効率的な運営と見直し。 各部、係、学年、教科との密な連絡調整。 	
		庶務	魅力ある赤穂高校のPR。	<ul style="list-style-type: none"> 体験入学の活用。 学校案内、公開授業等の活用。
			新コース制（普通科）のスムーズな導入。	<ul style="list-style-type: none"> 1学年、各教科との連絡調整。
		広報・情報	校内ネットワークを安全かつ効率的に運用する。	校内ネットワークが安全かつ効率的に運用されたか。
		防災	防災意識を高め、緊急時に備える。	防災意識が高められたか。
		予算施設	(1)学校予算について検討協議する。 (2)校内施設や設備の管理について協議推進する。	(1)備品購入費・需用費が適正に執行できたか。 また、効果的に運用されたか。 (2)校内施設が有効利用されたか。 また、整備・修繕が適正に行われたか。
		将来像検討	これからの赤穂高校のあり方について検討する	(1)生徒の実態を把握した上で赤穂高校の方向性を検討できたか。 (2)赤穂高校の特色を検討し、その特色を生かした活動のあり方を検討できたか。
		P T A	P T A事務局としての円滑な運営ならびに多くの保護者のP T A活動への参加の促進。	P T A活動が円滑に行なわれ、多くの保護者が参加し、子供、学校とかわりを持つことができたか。
		同窓会	同窓会の円滑な運営	同窓会活動が活発に行われるよう取り組むことができたか。
		学校評議員会運営	学校評議員会の効果的な運営を行う。	学校評議員の意見要望を学校運営に生かすことができたか。
		初任者研修	初任者研修の適切な運営を行う。	初任者に教員の基本的な資質能力を習得させることができたか。
		安全衛生	教職員の健康管理の推進を図る。	全職員に対して健康診断の実施と事後措置を実施できたか。
		修学旅行	修学旅行の検討。	①目的地・日程などについて、保護者や生徒の意見を取り入れながら、生徒にとって有意義で無理のない適切な設定ができたか。 ②業者選定にあつて、保護者の意見も取り入れながら、見積書の提出、選定方法等適正な処理がなされたか。